

「生成 AI を用いた医療文書作成支援ソフトウェアの開発と 業務削減効果の検証に関する研究」

1. 研究の対象

2019 年 1 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日に

当センター救急診療科で外来受診及び入院した方

2. 研究目的・方法

「目的」既存の医療文書作成支援 AI システムに対し更に AI モデル開発を加え、診療現場に役立つシステムの再構築とその性能評価を行う。

「方法」対象患者さんの医療文書データと診療情報を開発に利用する。

「研究期間」2025 年 9 月 30 日～2029 年 12 月 31 日

「利用又は提供を開始する予定日」2025 年 11 月 1 日

3. 研究に用いる情報の種類

医療文書：入院診療計画書、同意書、診療情報提供書、退院サマリ、診断書、死亡診断書（死体検案書含む）、症状詳記、主治医意見書、看護サマリ、リハビリテーションサマリ、処方箋、診療報酬明細書

診療情報：入退院情報、傷病名、転帰日、全検査情報、薬剤情報、手術情報、診察記事 等

4. 外部への試料・情報の提供

開発担当機関、性能評価機関へのデータの提供は、個人情報进行削除し特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

【研究責任者】

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 診療主任 岡田 直己

【研究分担者】

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 部長 藤見 聡

【研究協力機関】

■モデル開発担当

株式会社 fcuro

■モデル性能評価担当

東京大学医学部附属病院 放射線科

京都大学医学部附属病院 医療情報企画部

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター救急診療科

研究責任者：診療主任 岡田 直己

電話 06-6692-1201